



京都

労福協

No.60
2018.7

一人は万人のために、万人は一人のために

TOPIC
1

京都労福協 第62回 定期総会開催

労働者の福祉要求の実現をつうじて、労働者、家族の生活の向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る。



5月24日、ラポール京都2F大ホールに於いて、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、第62回定期総会を開催致しました。

総会は廣岡副会長の開会挨拶で始まり、議長に京都総評の吉岡副議長を選出、来賓には京都府より、小山哲史 商工労働観光部雇用政策監、京都市より、小泉 進 文化市民局共同参画社会推進部係長にご臨席いただき、知事・市長の祝辞を頂きました。

主催者を代表して、橋元信一会長より「第62回京都労福協定期総会にご参加いただいた、代議員・傍聴の皆様、また、大変ご多忙のなか本総会にご臨席頂きました、京都府・京都市の御代表の皆様」に京都労福協を代表し心から感謝申し上げたい。

今春闘も終盤になったが、大手と中小では格差があり、賃金の社会的水準確保を重視した取り組みを継続しながら、中小企業労働者や非正規労働者の処遇改善を念頭において、すべての働

く者の立場に立った闘いでなければならない。

また、働き方改革について議論がされているが、働き方の改革は働く者の立場に立って進められるべきで、政府が進める「働き方改革」になってはならない。時間外労働の上限規制や同一労働・同一賃金の法整備などは、早期に進めるべきだが、高度プロフェッショナル制度の創設と企業業務型裁量労働制の対象業務の拡大については慎重な議論が必要と考えている。いずれにしても、働く者が中心で支え合いながら、安心と希望が持てる社会づくりを目指さなければならない。

京都労福協の主な活動として、東日本大震災の被災地福島県を訪問し、視察とボランティア活動を行っている。視察では、津波と放射能の複合災害に見舞われた浪江町などの自治体を訪問し、これまでの経過とこれからの町づくりについての講義と被災現場の視察を実施している。震災から7年が経過したが、まだまだ復興にはほど遠い現地の状況を我々は伝えていかなければならない。ボランティア活動については、福島県の桃・梨の出荷最盛期に合わせ、人手不足が続くJAふくしまの選果場において、選別と出荷作業を行っている。この活動は、地元紙にも

取り上げられ、JAふくしまからも大変感謝されている。

今年度も、8月に福島県飯館村役場の訪問と村内視察・JAふくしまでのボランティア活動と7月には京都府内の社会貢献活動として、「スチールの森京都」での森林整備・草刈り作業を計画している。私たちが出来ることを一つ一つ積み上げて行かなければならない、皆様方も是非とも参加をお願いしたい。

労福協のライフサポートセンター事業では、地域社会・職場・家族に存在する様々な分野の相談を受け付け、暮らしやすい社会づくりに向け、努力を重ねているが相談内容も複雑化し、その必要性はさらに増している。今後も労福協運動を発展させていきたいと思っておりますので、引き続きのご協力を願っています」と挨拶がなされました。

引き続き、議案審議に入り、2017年度活動報告、会計・監査報告を満場一致で承認の後、2018年度活動方針・予算(案)・役員改選・功労者表彰・スローガン採択が提案決定され、第62回定期総会を終了しました。

役員体制は以下の通りです。



役員

会長 橋元 信一
副会長 廣岡 和晃
副会長 池田 和弘
副会長 小松 純一
副会長 岸本 満

事務局長 村岡 和也
理事 庄野 英夫
理事 西 央人
理事 原 敏之
理事 松山 裕二

理事 村井 一成
理事 河口 隆洋
理事 福島 功
理事 松本 隆浩
理事 安井由美子

理事 高取 淳
理事 近江 裕之
理事 中岡 吉弘

会計監査 上尾 寅彦
会計監査 山縣 哲也
会計監査 古谷 茂



全労済は「保障の生協」。
支えあう安心。
これからも、もっと大きく。



全労済の住みいる共済

火災共済・自然災害共済

こくみん共済

総合医療共済

せいでい共済

マイカー共済

自賠償共済

団体生命共済

交通災害共済

新セット移行共済

全労済京都推進本部 **075-812-7800**

(全京都勤労者共済生活協同組合) 営業9:00~17:00 土日祝・年末年始休業

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

おかえり。ATM引出し・入金手数料 全額還元

全国の銀行・ゆうちょ銀行・コンビニなどの他行ATMを使ったときにかかる手数料を、即時に全額お返しします。(実質無料！) いつでも、何回使っても、全額還元されるサービス「おかえり。」

近畿ろうきんなら、他行で引出しても0円。

引出し手数料還元
の対象となるATM

●提携先金融機関(都銀・信託銀・地銀・第二地銀・信金・信組・JA)

●ゆうちょ銀行 ●セブン銀行

●全国のろうきん ●イオン銀行 ●ローソン ●イーネット

●ビューカード は手数料不要のため、還元金はありません。

※ お振込手数料については還元対象になりません。

★ ローンカードのご利用でも手数料は実質無料

対象口座 ●普通預金口座(無利息型含む) ●貯蓄預金口座
●カードローン口座(マイプラン・笑くぼ・生き活きカード・
ろうきん教育ローン(カード型)・スマートチョイス)

キャッシュカードによるご入金でも、
ローンカードによるご返済でも、
手数料は実質無料！！

ご入金・ご返済は、全国のろうきんはもち
ろん、以下の金融機関でご利用いただけ
ます。

●ゆうちょ銀行 ●セブン銀行 ●イオン銀行
●第二地銀 ●信金 ●信組 ●ローソン ●イーネット
※全国のろうきん・ゆうちょ銀行・セブン銀行・
イオン銀行・ローソン・イーネットは手数料不要のため、
手数料還元はありません。



※第二地銀・信金・信組では、一部お取扱いができない金融機関・店舗がございます
入金可能なATMには、「入金ネット」の表示がされています。

はたらくあなたへ 笑顔 を届けに

近畿ろうきん



京都地区本部

tel. 075-801-7317

お電話でのお問い合わせは、平日9:00~17:00でお願いします。

「180930」 513-2018-004